

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	市街地の緑化を通じた緑化意識の啓発及び観光誘客事業
事業主体 (連絡先)	信州花フェスタ2019信濃大町サテライト会場実行委員会 0261-22-0420
事業区分	5 環境保全及び景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	2,667,698 円 (うち支援金 : 1,665,000 円)

事業内容

- 信州花フェスタ 2019 信濃大町サテライト会場オープニングセレモニーを開催
- ラ・カスタと大町温泉郷にて「まり子」ミニコンサートを各1回開催
- フラワーアレンジメント教室を4回開催
- ハーバリウム体験教室を3回開催
- トピアリー教室を開催
- 草木染め教室を2回開催
- 市民や関係団体などによりポケットパーク等への花植えを実施



【市民参加による花壇づくり】

事業効果

- ①花壇づくりによる緑化実践者の増加 約 100 名
→事業内容7の事業実施による人数増加。
 - ②花づくりに関連する教室への受講者の増加 66 名
→事業内容2～6の事業実施による人数の増加。
 - ③大町市サテライト会場への観光客の入り込み数の増加 約 1,500 人
→駅前情報ステーションを訪れた客の数。
市民には各戸にパンフレットを配布し、市のホームページ等で情報発信を行っているため、情報ステーションで情報を得たいと訪れる客の大部分は市外からの観光客と考えられる。
また、実際に花を見に訪れた観光客の数は把握できないため、実数は更に多いと考えられる。
- 全体を通して
観光客の増加、緑化事業への参加者の増加がはっきりと感じられ、市民の緑化意識も向上するなど、市全体の活性化が図られた。

【目標・ねらい】

- ①都市緑化に携わる人の増加
- ②園芸に興味を持つ人の増加
- ③市内への観光客の増加

※自己評価 【 B 】

【理由】
目標の①②は目標の数値に届かなかったものの、③の観光客数は少なく見積もっても目標数を大きく上回ったため。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・駅前広場公園、ポケットパークの花壇づくりを来年度も継続して市民参加により行い、緑化意識の定着を図る。
- ・市内の小中学校の生徒には本年度も花壇づくりやフラワーコンテナづくりに参加してもらったが、環境美化・緑化意識の向上のため今後も花の植栽に参加してもらおう機会を増やしていく。
- ・駅前から中心市街地にかけての花壇整備を継続することにより観光客をおもてなしする環境を整え、まちなかへの誘客の促進を図る。